

平成22年度  
水生生物調査のまとめ

国土交通省関東地方整備局

甲府河川国道事務所計画課



## はじめに

河川の「水生生物による水質の簡易調査」は、川底にすんでいる生物を調査することにより、水の汚れ具合を判定するため、一般の人々でも手軽にできる水質調査です。

この簡易調査は、水のきれいさの程度を「きれいな水（水質階級Ⅰ）」、「少しきたない水（水質階級Ⅱ）」、「きたない水（水質階級Ⅲ）」、「大変きたない水（水質階級Ⅳ）」の4階級にわけ、その水質判定の目安となるカワゲラ・トビゲラ・ヘビトンボなどの肉眼で見える大きさの水生生物（30種類）に限定し、どの生物が主にどの階級に生息しているかを調べることで水質の判定を行うものです。特別な器具や難しい計算などは必要としません。

このことから国土交通省では、多くの人々に川をよく知ってもらい水質にもっと関心を持っていただくため、小・中・高校生や一般の人々のご協力のもとにこの調査を実施しています。

この調査を通じて一人でも多くの人々に河川を理解していただき、川をきれいに、大切にするという河川愛護の精神が広がればと考えています。

### 水生生物調査開始年からの水質階級（本川調査結果）

河川名	調査地点	S.59	S.60	S.61	S.62	S.63	H.1	H.2	H.3	H.4	H.5	H.6	H.7	H.8	H.9	H.10	H.11	H.12	H.13	H.14	H.15	H.16	H.17	H.18	H.19	H.20	H.21	H.22	
釜無川	船山橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	-	-	-	-	
	信玄橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	-	-	-	
	浅原橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	
	三郡西橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	-	-	-	-	-	-	-	
富士川	飯富橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	-	-	-	-	
	富山橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	
	南部橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅰ
	蓬萊橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ
	富士川橋	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
笛吹川	亀甲橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	-	-	-	-
	鵜飼橋	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	
	三郡東橋	Ⅲ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	-	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	-	-	-	-	
日川	日川橋	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	-	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	-	-	-	-	
重川	重川橋	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅳ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	-	-	-	-	

[Ⅰ]きれいな水、[Ⅱ]少しきたない水、[Ⅲ]きたない水、[Ⅳ]大変きたない水



## 各地点の調査結果

①[本川]鵜飼橋：独自調査	5
②[本川]浅原橋：南アルプス市立若草南小学校	8
③[支川]常葉川：身延町立大河内小学校	11
④[本川]富山橋：独自調査	14
⑤[本川]南部橋：独自調査	17
⑥[支川]中村川：南部町立栄小学校	20
⑦[本川]蓬萊橋：独自調査	23
⑧[支川]沼久保：富士市立富士川第二小学校	26
⑨[支川]沼久保：富士市立岩松北小学校	29
⑩[本川]富士川橋：富士市立富士川第一小学校	31

①[本川]鵜飼橋：独自調査

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：なし

調査した地点：鵜飼橋（笛吹川）

調査した年月日：平成 22 年 10 月 13 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.8（中性）**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**4（汚れている水）**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。I～IVで判定し、I がきれいな水、IVが大変きたない水となる。

結果

**I（きれいな水）**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、きれいな水となった。水深の 30cm くらいまでの浅瀬では、石の裏側にヒラタカゲロウが相当量見られた。ヒラタカゲロウは付着藻類を餌としており、その付着藻類は、日光が十分にあたり、汚れの少ない場所に生育しやすい。また、化学的な調査が簡易的なものであることを考えると、汚れの少ない水であるといえる。

そのほか、体調が 2～3cm くらいのヨシノボリやアブラハヤも多く見られた。

平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	笛吹川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	鶺鴒橋	所在地		調査日	22年10月13日		
指標生物数				注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物			
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ		サカマキガイ	3
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル	10	チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	50	コガタシマトビケラ		ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ		ミズムシ			
ヘビトンボ		ヒラタドROMシ					
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	I						
調査状況写真							

②[本川]浅原橋：南アルプス市立若草南小学校

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：若草南小学校

調査した地点：浅原橋（釜無川）

調査した年月日：平成 22 年 7 月 1 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.5（中性）**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**8 以上（とても汚れている水）**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。I～IVで判定し、I がきれいな水、IVが大変きたない水となる。

結果

**II（少しきたない水）**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、とても汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、少しきたない水となった。数日前の雨の影響で、河川は少し増水しており、泥を巻き上げている状態だった。COD の結果は、泥の影響を受けていたと考えられる。また、アメリカザリガニやミズムシなどきたない水の指標となる生物が見られなかったことを考えると、きたなさは少ないと考えられる。

そのほか、ヨシノボリやアブラハヤも確認できた。

## 平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	釜無川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	浅原橋	所在地		調査日	22年7月1日		
指標生物数 <span style="float: right; font-size: small;">注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物</span>							
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ	1	カワニナ		タニシ		サカマキガイ	
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ	1	コオニヤンマ	1	ヒル	6	チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	3	コガタシマトビケラ	12	ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ		ミズムシ			
ヘビトンボ		ヒラタドロムシ	8				
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	II						

### 調査状況写真



③[支川]常葉川：身延町立大河内小学校

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：大河内小学校

調査した地点：常葉川（富士川支流）

調査した年月日：平成 22 年 7 月 20 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**8.4（弱アルカリ性）**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**6（汚れている水）**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。Ⅰ～Ⅳで判定し、Ⅰがきれいな水、Ⅳが大変きたない水となる。

結果

**Ⅰ（きれいな水）**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、弱アルカリ性の水、汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、きれいな水となった。pH が弱アルカリ性となったのは、付着藻類などによる光合成、コンクリート等の影響が考えられる。また、雑排水の混入があり、その結果、COD が高い値を示したのではないだろうか。指標生物では、きれいな水を好むヘビトンボなども見ることができたが、全体の割合をみるとコガタシマトビケラが多かった。

## 平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	常葉川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	常葉川(富山橋付近)	所在地		調査日	22年7月20日		
指標生物数 <span style="float: right;">注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物</span>							
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ		サカマキガイ	
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ	2	ヒル	1	チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	4	コガタシマトビケラ	5	ミズカマキリ			
ブユ	1	スジエビ		ミズムシ			
ヘビトンボ	2	ヒラタドROMシ	3				
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	I						

### 調査状況写真



## ④[本川]富山橋：独自調査

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：なし

調査した地点：富山橋（富士川）

調査した年月日：平成 22 年 10 月 13 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.8（中性）**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**4（汚れている水）**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。Ⅰ～Ⅳで判定し、Ⅰがきれいな水、Ⅳが大変きたない水となる。

結果

**Ⅱ（少しきたない水）**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、少しきたない水となった。水深の 30cm くらいまでの浅瀬では、石の裏側にヒラタカゲロウが相当量見られた。ヒラタカゲロウは付着藻類を餌としており、その付着藻類は、日光が十分にあたり、汚れの少ない場所に生育する。また、化学的な調査が簡易的な調査であることを考えると、汚れの少ない水であるといえる。

また、川岸近くの草の生えているところには、スジエビが多く見られた。指標生物以外の水生生物も多く見られた。

平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	富士川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	富山橋	所在地		調査日	22年10月13日		
指標生物数				注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物			
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ		サカマキガイ	
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル		チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	50	コガタシマトビケラ	2	ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ	25	ミズムシ			
ヘビトンボ		ヒラタドロムシ					
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	II						
調査状況写真							

⑤[本川]南部橋：独自調査

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：なし

調査した地点：南部橋（富士川）

調査した年月日：平成 22 年 10 月 13 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.8（中性）**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**4（汚れている水）**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。Ⅰ～Ⅳで判定し、Ⅰがきれいな水、Ⅳが大変きたない水となる。

結果

**Ⅰ（きれいな水）**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、きれいな水となった。水深の 30cm くらいまでの浅瀬では、石の裏側にヒラタカゲロウが相当量見られた。ヒラタカゲロウは付着藻類を餌としており、その付着藻類は、日光が十分にあたり、汚れの少ない場所に生育する。また、化学的な調査が簡易的な調査であることを考えると、汚れの少ない水であるといえる。

そのほか、体調が 1cm くらいのアブラハヤが多く見られた。

平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	富士川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	南部橋	所在地		調査日	22年10月13日		
指標生物数				注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物			
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ		サカマキガイ	1
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル		チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	50	コガタシマトビケラ		ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ		ミズムシ			
ヘビトンボ		ヒラタドロムシ	4				
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	I						
調査状況写真							

⑥[支川]中村川：南部町立栄小学校

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：栄小学校

調査した地点：中村川（富士川支流）

調査した年月日：平成 22 年 7 月 9 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.5（中性）**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**4（汚れている水）**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。Ⅰ～Ⅳで判定し、Ⅰがきれいな水、Ⅳが大変きたない水となる。

結果

**Ⅰ（きれいな水）**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、きれいな水となった。ウズムシ、ヒラタカゲロウなど、きれいな水を示す指標生物が多く見られた。また、アブラハヤ、ヨシノボリ、アユなどの魚、指標生物以外の水生生物も多く、多種多様な生物が生息している。

## 平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	中村川	整備局名	関東地方整備局
調査地点	中村川(南部橋付近)	所在地		調査日	22年7月9日
指標生物数 <span style="float: right; font-size: small;">注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物</span>					
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ	
ウズムシ	3	オオシマトビケラ		タイコウチ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ	
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル	3
ヒラタカゲロウ	20	コガタシマトビケラ	2	ミズカマクリ	
ブユ		スジエビ	10	ミズムシ	5
ヘビトンボ		ヒラタドROMシ			
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ			
調査結果	I				

### 調査状況写真



⑦[本川]蓬莱橋：独自調査

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：なし

調査した地点：蓬莱橋（富士川）

調査した年月日：平成 22 年 7 月 27 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.8 (中性)**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**4 (汚れている水)**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。I～IVで判定し、I がきれいな水、IVが大変きたない水となる。

結果

**I (きれいな水)**

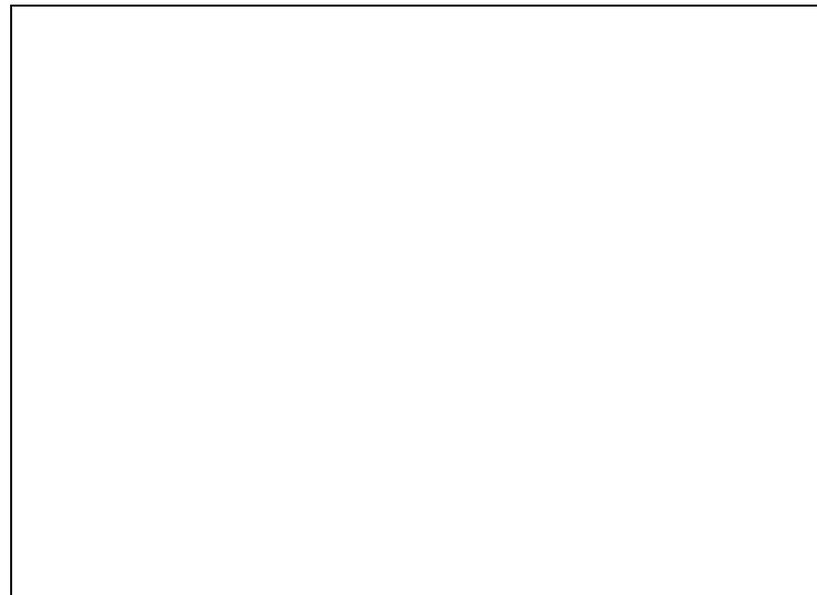
## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となった。また、指標生物は採取できなかった。しかしながら、指標生物として明らかなヒラタカゲロウ（尾が 2 本）ではなく、ヒラタカゲロウの一種（尾が 3 本）が採取されたので、指標生物による水質階級を I とした。

平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	富士川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	蓬萊橋	所在地		調査日	22年7月27日		
指標生物数				注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物			
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ		サカマキガイ	
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル		チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	3	コガタシマトビケラ		ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ		ミズムシ			
ヘビトンボ		ヒラタドロムシ					
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	I 指標生物は採取されず、指標生物としての明らかなヒラタカゲロウ(尾が2本)ではなく、ヒラタカゲロウの一種(尾が3本)が採取されたので、Iとした						

調査状況写真



⑧[支川]沼久保：富士市立富士川第二小学校

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：富士川第二小学校

調査した地点：沼久保（富士川支流を水源とする沼地から出る河川）

調査した年月日：平成 22 年 7 月 8 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.5 (中性)**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**6 (汚れている水)**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。Ⅰ～Ⅳで判定し、Ⅰがきれいな水、Ⅳが大変きたない水となる。

結果

**Ⅲ (きたない水)**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となり、指標生物による水質階級においても、きたない水となった。タニシが大量発生しており、ミズムシ、コケムシなど汚れに強い生物がたくさん見られた。数日前の雨の影響で増水しており、透視度が 11cm と、濁りも強かった。

## 平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	富士川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	沼久保	所在地		調査日	22年7月8日		
指標生物数 <span style="float: right;">注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物</span>							
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ	2	オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ	50	サカマキガイ	
サワガニ	3	ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ	2	ヒル		チョウバエ	
ヒラタカゲロウ		コガタシマトビケラ	6	ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ	8	ミズムシ	30		
ヘビトンボ		ヒラタドロムシ					
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	III						

### 調査状況写真



⑨[支川]沼久保：富士市立岩松北小学校

## 平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	富士川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	沼久保	所在地		調査日	22年9月17日		
指標生物数 <span style="float: right; font-size: small;">注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物</span>							
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ	100	サカマキガイ	
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル		チョウバエ	
ヒラタカゲロウ	10	コガタシマトビケラ	10	ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ		ミズムシ	50		
ヘビトンボ		ヒラタドロムシ	5				
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	III						

### 調査状況写真



⑩[本川]富士川橋：富士市立富士川第一小学校

## 調査結果まとめ

調査に参加した学校：富士川第一小学校

調査した地点：富士川橋（富士川）

調査した年月日：平成 22 年 9 月 21 日

### pH

水素イオン濃度：水がアルカリ性か酸性かを調べる。数値が小さいと酸性、数値が大きいとアルカリ性、7 付近が中性となる。

結果

**7.5 (中性)**

### COD

化学的酸素要求量：有機物の量（汚れの量）を調べる。数値が大きいと汚れが大きいとなる。簡易的な調査であるので目安としては、0～3 で汚れが少ない水、4～7 で汚れている水、8 以上でとても汚れている水となる。

結果

**4 (汚れている水)**

### 指標生物による水質階級

川にすんでいる指標生物を調査することにより、水の汚れを調査する。Ⅰ～Ⅳで判定し、Ⅰがきれいな水、Ⅳが大変きたない水となる。

結果

**Ⅱ (少しきたない水)**

## 調査結果の総括

pH 及び COD の化学的な調査結果では、中性の水、汚れている水となったが、指標生物による水質階級では、少しきたないとなった。川岸近くの草が生えているところには、スジエビが多く見られた。ここでは、化学的な調査結果と指標生物による水質階級がほぼ同じとなった。

また、体長 5cm くらいの魚影や、体長 15cm くらいのモクズガニ、カジカも見られた。河川にすむ生物に加え、海の近くにすむ生物も見られ、多種多様な生物が生息していた。

平成22年度 水生生物調査結果(調査状況写真)

水系名	富士川	河川名	富士川	整備局名	関東地方整備局		
調査地点	富士川橋	所在地		調査日	22年9月21日		
指標生物数				注) ○は、海水が少しまじっている汽水域の生物			
I きれいな水	数	II 少しきたない水	数	III きたない水	数	IV 大変きたない水	数
アミカ		○イシマキカイ		○イソコツブムシ		アメリカザリガニ	
ウズムシ		オオシマトビケラ		タイコウチ		エラミミズ	
カワゲラ		カワニナ		タニシ		サカマキガイ	3
サワガニ		ゲンジボタル		○ニホンドロソコエビ		セスジユスリカ	
ナガレトビケラ		コオニヤンマ		ヒル		チョウバエ	
ヒラタカゲロウ		コガタシマトビケラ	2	ミズカマキリ			
ブユ		スジエビ	50	ミズムシ			
ヘビトンボ		ヒラタドROMシ	2				
ヤマトビケラ		○ヤマトシジミ					
調査結果	II						

調査状況写真



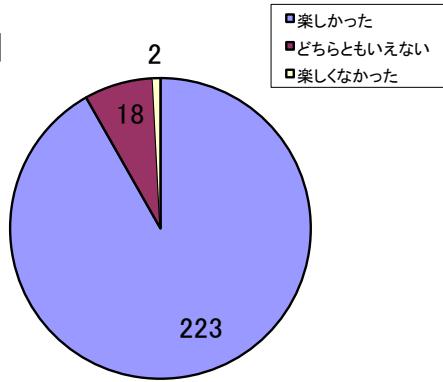
## アンケート結果

(水生生物調査に参加した小学生のアンケート結果)

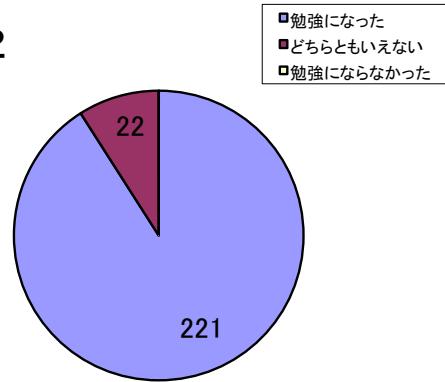
水生生物調査による簡易水質判定 アンケート  
【全小学校合計 243名】

「調査に参加してどう思いましたか？」

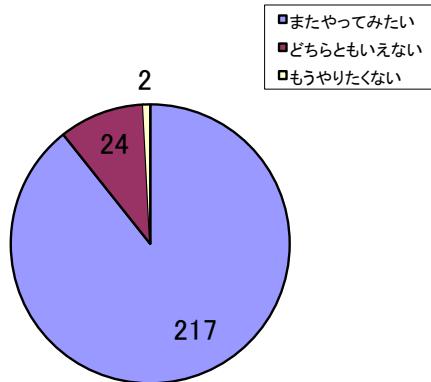
質問1



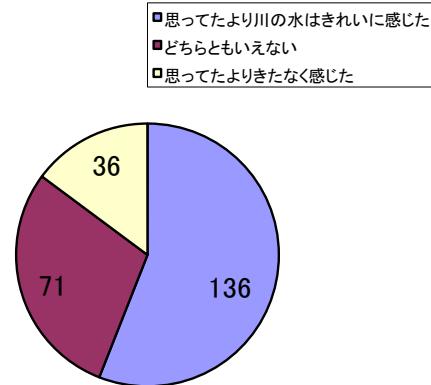
質問2



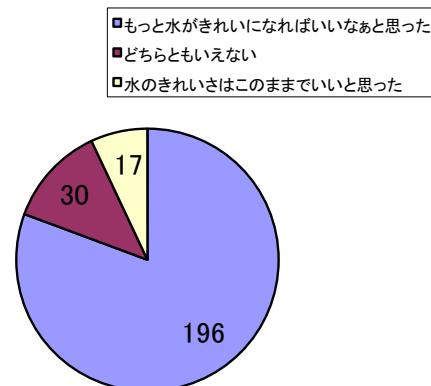
質問3



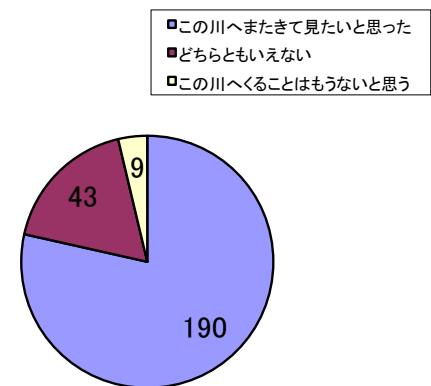
質問4



質問5

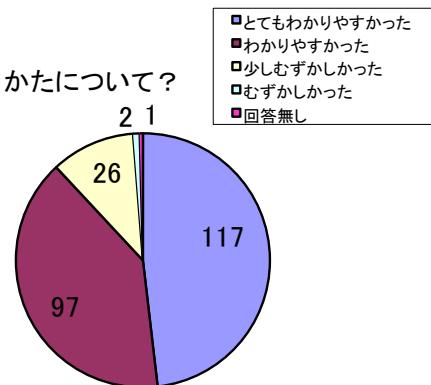


質問6



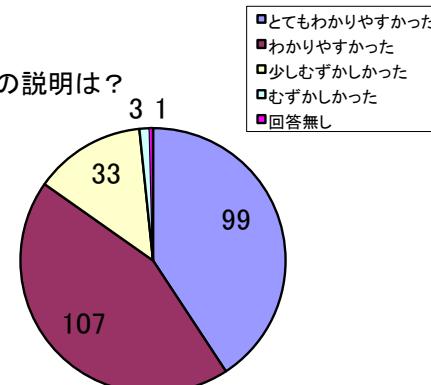
質問7

調査のやりかたについて？



質問8

調査結果の説明は？



質問9

水のきれいさがわかりましたか？

